

第5回宮古地区専門高等学校（仮称）統合検討委員会 議事録

期 日 平成31年1月22日（火）
時 間 午後3時00分～午後3時30分
会 場 宮古商業高校 会議室

1 開会 （宮古商業高校副校長）

2 協議 （議長 宮古商業高校校長）

(1) 設置学科について

商業学科

（宮古商業高校副校長）

- ・ 4学科から3学科に改編したい。「商業科」と「会計科」を一つの学科にした「総合ビジネス科（仮称）」では、商業に関わる基礎基本を学び、学科の中で、公認会計士・税理士を目指すために求められる会計を学ぶコースも設けるなど、進路における間口の広がる学科としたい。「流通経済科」は「流通ビジネス科（仮称）」、「情報科」は「情報ビジネス科（仮称）」とする方向で進めたい。教育課程については、学科名とリンクさせなければならないこと、2022年度から年次進行で改訂される学習指導要領に則し、地域から必要とされる人材の育成につながる科目を設置する予定であることから、具体的に決まり次第お知らせしたい。

工業学科

（宮古工業高校校長）

- ・ 3学科から2学科となることに伴い、「建築設備科」の学びを「機械科」と「電気電子科」で引き継ぐよう改編したいと考えている。学科名は、商業科で使用を予定している「ビジネス」にならぬ統一感のあるものを検討したい。釜石商工高校の「電気電子科」、「機械科」とは差別化を図れるよう検討したい。推薦入試志願者数が昨年度1名から今年度3名に、課題研究発表会への中学生の参加者数が昨年度の20名から今年度は50名に増加していることから、地域から期待されている。その期待に応えられる教育課程を編制したい。

(2) 今年度のまとめ

①校名：岩手県立宮古商工高校

（宮古商業高校副校長）

- ・ 8月20日～9月3日に公募を行った結果、総数89件の応募があった。統合検討委員会では、「宮古実業高校」、「宮古商工高校」、「宮古南高校」を3案とすることを承認いただいた。県教育委員会で審議いただき、統合する両校の伝統が感じられること、学習内容が分かりやすいこと、応募数が一番多かったこと等の理由から「宮古商工高校」という判断をいただいた。来年度9月県議会定例会県立学校設置条例の改正後、正式に決定する。

②統合形態：完全統合

（宮古商業高校副校長）

- ・ 平成32年度卒業生から新高校名で卒業する。

③校舎制の形態：独立校舎制

（宮古商業高校副校長）

- ・ 実習移動型では授業時間帯で生徒が移動することになりロスタイムが生じること、工業

高校の実習用設備を移動させることが難しい等の理由で独立校舎制という意見が大勢を占めたことから、独立校舎制で承認いただいた。

④校歌：「宮古工業高校」の校歌の一部（校名等）を変更した上で統合校の校歌とする

（宮古商業高校副校長）

- ・ 宮古商業高校の校歌については、何らかの形で歌い継いでいくよう検討している。

⑤校章：「宮古商業高校」の現校章のデザインをもとに考案

（宮古商業高校副校長）

- ・ 2月末を目途に宮古商業高校の美術部で案を作成する。

⑥校訓：「宮古商業高校」の校訓を継承

（宮古商業高校副校長）

- ・ 「尽心・礼節・中庸」という校訓を継承

⑦制服：男子制服は宮古工業高校の制服、女子は宮古商業高校の新仕様制服を基本とする

（宮古商業高校副校長）

- ・ 宮古商業高校の女子の制服には2種類の仕様があるので、多くの生徒が着用しているプリンセスライン（ウエストが絞られている）のものをもとに仕様を決定する。熱中症のため保健室や病院に搬送されるケースもあるので、夏季のポロシャツについて検討中である。

⑧部活動の活動場所：女子競技は商業校舎の施設を活用していく方針

（宮古商業高校副校長）

- ・ 既存の施設を有効に活用しながら、同一種目については同一の場所で行うのが良いとの意見もあったが、全生徒をバスで移動させることは費用面で無理があることから、一部の種目を除き、原則女子は商業校舎で活動する。

（宮古商業高校校長）

- ・ 活動状況をみて不都合があれば、変更もありうる。

<主な質疑等>

- ・ （宮古商業高校PTA会長）学習効果を高めるために、両校舎の生徒が合同で行う学校行事等の検討は進んでいるのか。

<回答>（宮古商業高校副校長）商業と工業がそれぞれ取り組んでいる課題研究発表会があるが、合同で実施する方向で考えている。部活動以外での校舎間バスを利用する行事の精選を行い、実施時期についても検討したい。

- ・ （宮古商業高校PTA会長）統合に当たって、教職員の人員確保が必要ではないかという意見に対して、所轄課に要請していきたいとのことであったがどうなっているのか。

<回答>（高校改革課長）平成32年度の統合による教職員・事務職員の配置は、来年の今頃に配置が決定するが、今年度内に教職員課と具体的な人数等の意見交換を行う予定である。

(3) その他の協議事項

①校舎の名称について

商業・・・「商業校舎」

工業・・・「工業校舎」

(宮古商業高校副校長)

- ・ 「赤前」、「磯鶏」の校舎が所在する地名では外部にわかりにくいので、「商業校舎」、「工業校舎」というネーミングで小委員会では方向性が出されている。

<主な質疑等>

- ・ (宮古工業高校同窓会長) 「商業校舎」・「工業校舎」がわかりやすい。

②その他

(宮古商業高校副校長)

- ・ 1月18日(金)の教育内容検討委員会で、別資料のとおり各分掌主任から各分掌の検討チームが検討している内容と課題等について説明があった。統合まで残り1年と少しとなっているので、課題を一つずつクリアし統合の準備を進めていかなければならない。

<主な質疑等>

- ・ (宮古市教育長) 新高校の学校案内はいつ頃できるのか。期待を持っている中学生や保護者が多いので、検討中の内容、部活動、ボランティア、学習内容等、ダイジェスト版などの作成の予定があれば教えていただきたい。

<回答> (高校改革課長) 県教委では、毎年3月下旬に、中学生に市町村教育委員会を通じて学科改編の概要についてお知らせしている。今年度も同様に学科改編の概要についてお知らせする予定である。

<回答> (宮古商業高校副校長) 中学生向けの学校案内は6月上旬までには作成したいと考えている。できる限り早期に情報提供し、中学生に不安を与えないよう努めたい。

- ・ (宮古市立第一中学校長) 部活動のユニホーム、応援歌の選定は学校主導で進めるのか、生徒主導で進めるのか。

<回答> (宮古工業高校副校長) 生徒の意見を聞きながら学校主導で進めることとなる。新高校になるのでユニホームは新しいものを用意しなければならない。そのための予算も確保しなければならないと話し合っている。どういうユニホームにするかは各部の事情があるので、来年度になってから検討を進めることとなる。

- ・ (宮古市立第一中学校長) 入学してすぐに応援歌練習もあるので、中学生が早く覚えるためにも、事前に応援歌が練習できるようにして欲しい。

3 その他

- ・ (高校改革課長) 今年度に5回統合検討委員会を開いていただいた。その中で、校舎の形態、校名、校歌等、統合に関わる基本的な部分について大筋の方向性をつくっていただいた。
- ・ 来年度さらに詳細な内容について検討いただくことになるが、引き続きよろしくお願ひしたい。

4 閉会 (宮古商業高校副校長)

※午後3時30分終了